

令和5年度 長野自動車道沿線騒音調査等結果について

村では、長野自動車道沿線の騒音や交通量等を把握するため、年1回、坂北向原地区と坂井古司地区の2地点において調査を実施しています。

10月18日（水）午前8時から翌19日（木）午前8時まで調査を行いました。

調査結果につきましては、次のとおりです。

（1）環境基準との比較

（単位：dB）

調査地点	環境基準		調査騒音レベル			
			平成31年度		令和2年度	
	昼間	夜間	昼間	夜間	昼間	夜間
坂北（向原地区）	65	60	64	58	58	54
坂井（古司地区）	65	60	60	54	57	54

騒音レベルは、走行車両台数、走行スピード、走行車両種別によって異なりますが、昨年度、本年度ともに騒音レベルは2地点とも環境基準を下回っていました。

（2）区間内の平均交通量及び平均速度

（単位：台・km/h）

区間	平均交通量 （1時間あたり）		平均走行速度 （1台あたり）	
	昼間	夜間	昼間	夜間
安曇野 IC～麻績 IC 区間	1,585	442	85	83
麻績 IC～姨捨 SA（スマート IC）区間	1,532	470	85	82

走行車両ですが、大型車両につきましては1日平均して1時間当たり200台～400台の交通量ですが、普通車については7時から20時迄まで間が多く、22時から5時までは100台にも満たない交通量となっています。

また、走行速度は、著しく早い車と遅い車を除いた10台を上下線ともに調査し、平均速度を計測しています。